

日誌(平成4年10月)

【 国 内 】

- 1日 ○都市銀行等、住宅ローン金利の引下げを実施
- 14日 ○政府、住宅金融公庫の貸付基準金利の引下げを決定(本年7月20日以降に受付けた貸出にさかのぼり適用)
- 22日 ○政府、長期国債(11月債)、割引国債(11月債)の発行条件を改定
- 23日 ○日本銀行、勤労者財産形成年金貯蓄および勤労者財産形成住宅貯蓄にかかる金融機関の金利の最高限度を変更することを決定(11月9日から実施)
- 長期信用銀行等、割引金融債の発行条件を改定(11月債から実施)
- 26日 ○長期信用銀行等、長期プライムレートの引下げを発表(11月2日から実施)
- 政府、公募地方債(11月債)の発行条件を改定
- 長期信用銀行等、利付金融債の発行条件を改定(11月債から実施)
- 27日 ○信託銀行等、5年以上のものとの合同運用指定金銭信託の予定配当率および5年物の貸付信託の予想配当率の引下げを発表(11月6日以降受託・募集分から実施)
- 30日 ○政府、平成4年度一般会計補正予算案および財政投融资計画追加案を閣議決定後国会に提出

【 海 外 】

- 1日 ○ロシア、民営化計画の一環として額面一万ルーブルの小切手を国民に無償配布
- スウェーデン・リクスバンク、政策金利を16%引下げ
- 2日 ○ブンデスバンク、現先買オペ満期の短縮化および旧東独金融機関向け手形再割引に関する特例措置の廃止を決定
- 5日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を4%引下げ
- 台湾、公定歩合を0.5%引下げ
- 8日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を2%引下げ
- 9日 ○米国連邦公開市場委員会(FOMC)、8月18日開催の同委員会の議事録を公表
- イタリア、高率適用金利を0.5%引下げ
- C I S首脳会議で、ウクライナ、アゼルバイジャン、トルクメニスタンを除く8か国はルーブルを唯一の決済通貨とすることで基本合意
- 12日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を1.5%引下げ
- 中国共産党第14回全国代表大会(党大会)開幕(18日まで)
- 15日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を1%引下げ

-
- 16日 ○ECサミット、バーミンガムにおいて開催
○英国、ベース・レートを1%引下げ
- 20日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を1%引下げ
- 22日 ○ベルギー国立銀行、公定歩合を0.25%引下げ
○オランダ銀行、基準割引歩合等を0.25%引下げ
○オーストリア国民銀行、政策金利を0.25%引下げ
○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を1%引下げ
- 26日 ○イタリア銀行、公定歩合等を1%引下げ
- 27日 ○ノルウェー中央銀行、政策金利を1%引下げ
○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を1%引下げ
- 29日 ○イタリア、欧州同盟条約を批准
○フランス銀行、5～10日もの現先金利を2.5%引下げ